



各 位

平成25年3月22日

上場会社名 大陽日酸株式会社
代表者 代表取締役社長 田邊 信司
(コード番号 4091 東証第一部)
問合せ先 執行役員広報・IR部長 石川 紀一
(TEL 03 - 5788 - 8015)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、平成24年9月28日に公表いたしました平成25年3月期の連結業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

●業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成24年4月1日～平成25年3月31日）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	474,000	26,300	24,300	0	0.00
今回発表予想(B)	469,000	24,700	22,200	△ 2,200	△ 5.57
増減額(B-A)	△ 5,000	△ 1,600	△ 2,100	△ 2,200	
増減率(%)	△ 1.1	△ 6.1	△ 8.6	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	477,451	31,067	29,730	21,200	53.33

修正の理由

産業ガス関連、エレクトロニクス関連ともに、ガスおよび関連機器・工事に対する需要の回復が進んでいないことから売上高は前回予想値を下回る見込みです。特に、F A・溶断機器を主力事業とする国内子会社では、海外向けF A機器の出荷減に加え、半導体業界向けを中心に制御機器の販売が低迷しております。また、米国子会社では、収益改善に向けた人員や資産の整理に係る追加費用が生じたこともあり、前回予想時点に比べ利益が減少しております。そのような状況の中、酸素、窒素、アルゴン、炭酸の価格改定や販売経費の減少などを見込んでおりました。しかしながら、価格改定の進捗が予想より遅れていることや全量を輸入に頼るヘリウムの供給不足と円安による輸入価格の上昇などもあり、利益の確保が困難な状況となりました。その結果、営業利益、経常利益、当期純利益は前回予想値を下回る見込みです。なお、期末配当につきましては、前回予想（1株当たり6円）から変更はありません。

(注) 上記業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な要因によっては、実際の業績が記載の予想数値と異なる可能性があります。

以上